

八街市消費生活センター

安全・安心な市民生活を応援

迷ったときは、一人で悩まず、お気軽にご相談を

No. 149

不安をあおって契約させる
給湯器の点検商法に注意

大切です。

給湯器は、長期間の使用により重大な事故が起る可能性もあります。業界団体などでは、10年を目安に信頼できる事業者の点検や取り替えを推奨しています。

・ 契約してしまっても、クーリング・オフができる場合があります。

・ 困ったときは、消費生活センターにご相談ください。

★相談事例

いきなり業者が訪問し「ガス給湯器の点検に回っている」と言われたので話を聞いたところ、道路から給湯器を見た様子で「すぐに交換しなければ危ない」と言ってきた。最近交換したばかりなので不審に思ったが、もし不具合があり、お風呂にも入れなくなったら大変だと思い、承諾してしまった。費用は約50万円と高額のうち、不審に思うので契約をやめたい。

消費生活センター

☎
4
4
3
.
9
2
9
9

月曜～金曜日（祝日を除く）

午前9時～正午

午後1時～4時

問 商工観光課

☎ 443-1405

**☎
4
4
3
.
1
4
0
5**

〈相談員のアドバイス〉

- ・点検を口実に訪問し、消費者の不安をあおるなどして新たに製品を購入させる手口です。安易に点検に応じないようにしましょう。
- ・点検後に製品の購入を勧められても、その場ですぐに契約しないようにしましょう。不安な場合は、本当に交換が必要か契約先のガス事業者やメーカーなどに相談しましょう。
- ・購入する場合は、複数社に見積もりを依頼することが



まちのわだい

八街ライオンズクラブによる
カーブミラー清掃が行われました

10月12日(日)、八街ライオンズクラブ主催で、市内各所のカーブミラー清掃が行われました。

この活動は、八街市建設業災害対策協力会やボランティアの方々のご協力のもと、交通事故の防止と安心安全のまちづくりを目的に行われているもので、総勢121人が各班に分かれて、カーブミラーの清掃と点検をしました。



「国消国産」運動啓発のため
JA千葉みらいが市長を訪問されました

ＪＡグループでは、「私たちの国で消費する食料はできるだけこの国で生産する」という「国消国産」運動を行っており、啓発運動のため、10月15日(水)にＪＡ千葉みらい 代表理事組合長 小島 英男氏が市長を訪問されました。

ご提供いただいた啓発用パネル
および農産物は、市役所ロビーに
展示しました。



北村市長 J A千葉みらい
代表理事組合長 小島 英男氏



八街市シニアクラブ連合会作品展が
開催されました

高齢化が進む地域社会の中、シニアクラブ連合会では、体育部・文化部・厚生部・女性部の活動の充実・発展を図るため、10月16日(木)、17日(金)に、老人福祉センターにおいて「八街市シニアクラブ連合会作品展」を開催しました。

手工芸や絵画、文芸作品などの多彩な作品が出品さ

れ、日頃から
コツコツと作
品制作に取り
組まれた会員
の意欲的で充
実した作品に、
観覧者からは、
「どの作品も
とても素晴ら
しい」との声
がありました。



会場の様子

第5回小出義雄杯八街落花生
マラソン大会が開催されました

10月19日(日)、「第5回小出義雄杯 八街落花生マラソン大会」が開催されました。

当日はランナーにとって理想的な気候の中、1.5kmと10kmの各部門において、県内外から約1,600人のランナーが笑顔で疾走しました。

大会は、ボランティアやスタッフの方々、沿道で温



かく応援していただいた皆さまのお力添えにより、無事成功を収めることができました。ご協力ありがとうございました。